

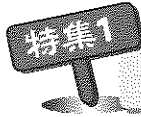
第6号

“みんなで育てる みんなのまち”

アダプトだより

(平成21年3月1日号)

- 特集1 第4のアダプト 環境保全型 創設
 - 特集2 アダプト・プログラムの保険について
 - 特集3 他都市のアダプト・プログラム1
 - 特集4 他都市のアダプト・プログラム2
- 広がっています アダプトの輪
ニューエントリー



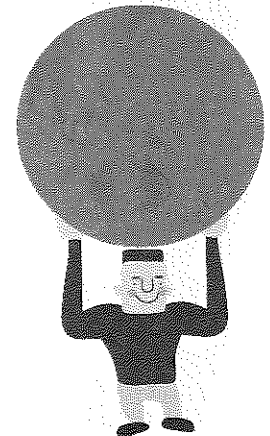
第4のアダプト・プログラム環境保全型 創設

岐阜版アダプト・プログラム“ぎふまち育て隊”は独創的な点が2つあります。

- ① 他の自治体の多くは1つの部署でアダプトを行って(道路管理の部署が創れば道路のアダプトだけ等)いますが岐阜版アダプトでは道路・河川・公園など公共空間全てが対象となっています。
- ② 平成16年の開始時より「一般型」「創造型」「文化財型」の3タイプに分けて開始しました。これは全国で類を見ない画期的な制度でした。他のアダプトは岐阜版の「一般型」に相当するものがほとんどです。

そして、洞爺湖サミットが行われるなど、関心が高まっている地球温暖化などの環境問題。日本だけでなくさまざまな国で環境問題を解決しようと取り組みが行われています。岐阜市でも地域に暮らす皆さんの一つ一つの活動からと、新たに「環境保全型アダプト・プログラム」の創設をしました。活動場所は、①公有地、②私有地を対象としたものが考えられます。想定される活動として、

- ① 公有地 河川等の水質保全活動、道路清掃に加えて雨水などを利用した打水活動、堤防の草刈と堆肥化、ホタルの保護活動など
- ② 私有地 休耕田の活用、緑化、里山保全など



など様々な環境保全を目的とした活動が考えられます。

既存のアダプト活動においても、長良河畔の間伐竹を使った竹柵整備なども環境保全型の側面を併せ持っていますが、本タイプの創設はより間口を広げ活動の促進を図るものです。

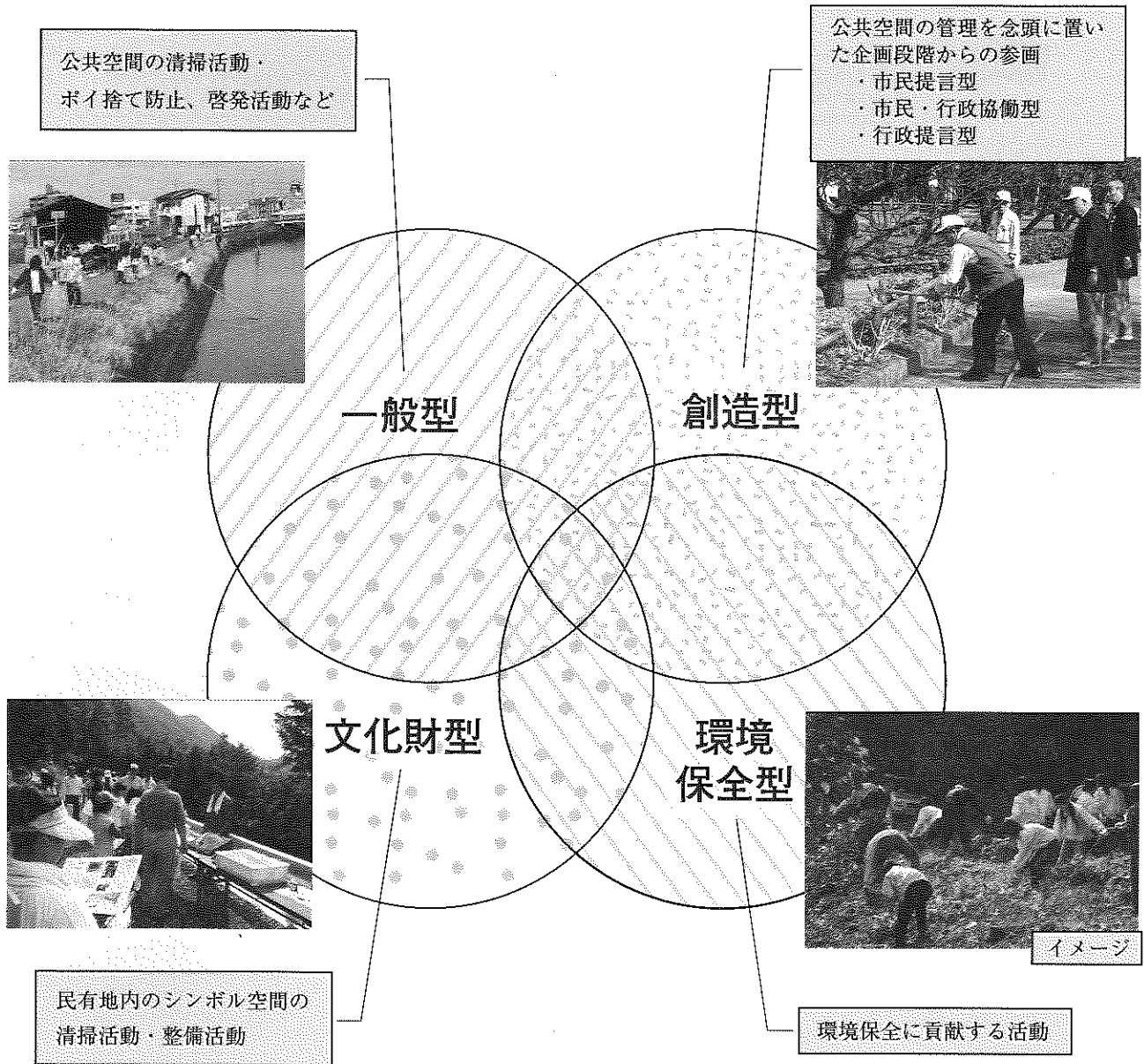
● 「一般型」・・・通常の美化・清掃活動、その地域に愛着を持って活動していただいています。

● 「創造型」・・・公共空間をより好くするために、維持管理を念頭において、企画の段階から参画して行われる活動です。

● 「文化財型」・・・民有地にある、その地域のシンボリックな文化財をみんなで守っていこうという保全活動です。

● 「環境保全型」・・・環境保全を念頭に置いた、美化・整備活動です。





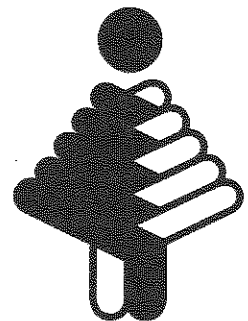
トピック

岐阜市民参画賞

岐阜市では、自発的な活動によりまちづくりに先導的役割を果たしたと認められる方々(団体・個人)を表彰し、その功績をたたえることを目的として、平成11度に市民オーナーシップ賞として始まり、平成14年度より市民参画賞として平成20年度までのべ182団体、664人の方が受賞されました。

市民参画賞は、岐阜市に在住又は在勤の個人、岐阜市に所在する団体、企業等で、表彰の対象となる活動を原則として5年以上継続的に行っていることが表彰の対象になります。このため、平成15年度(試行)から始まったこの岐阜版アダプト・プログラムも平成21年から順次表彰対象となります。

例年、10月1日前後に表彰式が行われますが、今年は岐阜市制120周年記念として、10月18日に岐阜市文化センターで行われる予定です。



市民参画賞のマーク



岐阜版 アダプト・プログラムの保険の話

アダプト・プログラムは、公共の空間を市民の方にきれいにさせていただいています。岐阜市は、活動地域にサインボードを立て活動団体名と活動内容を記し、広く活動を知っていただくとともに、ポイ捨て等の抑制効果を図っています。このサインボードとともに傷害保険の適用を市として行って、万一の備えとしています。

この傷害保険は、岐阜市が加入している全国市長会の市民総合賠償補償保険です。(社会福祉協議会のボランティア保険とは異なります) この保険は、アダプト活動中の参加者が急激かつ偶然な外来な事故によるケガについて、補償保険の対象になります。

注) 活動参加の往復途上は、保険の対象にはなりません。

保険金額は以下のとおりとなっています。

死亡・後遺障害補償保険金	
死亡 500 万円・後遺障害 15 万円～500 万円 (障害の程度により異なります)	

入院補償保険金		通院補償保険金	
入院日数	保険金額	通院日数	保険金額
1日～5日	20,000円	6日～15日	20,000円
6日～15日	60,000円	16日～30日	60,000円
16日～30日	120,000円	31日～60日	90,000円
31日～60日	180,000円	61日以上	120,000円
61日～90日	240,000円		
91日以上	300,000円		

保険の適用期間は、怪我をされたときから6ヶ月間です。

万が一、活動中にケガをされた場合は、担当課(アダプトの覚書を結ばれた課)または市民協働推進課まで連絡ください。

保険はあくまでも、ケガをされた時の保障です。
ケガをされないよう気をつけて活動してください。



特集3

他都市のアダプト・プログラム①

磐田市まち美化パートナー制度 ～市民・企業と行政 3者協働のまちづくり～

情報提供 建設部 道路河川課 より

1. 磐田市の概要

磐田市は、静岡県西部地方に位置し、政令指定都市浜松市とは天竜川を挟み東隣、面積164.08km²、人口177,185人（平成20年4月末現在）で、平成17年4月1日に1市3町1村の5市町村が合併し、現在の磐田市が誕生しました。

磐田市と言えば、Jリーグ ジュビロ磐田・ラグビートップリーグ ヤマハ発動機ジュビロのホームタウンとして有名であり、毎年7月から8月にかけて「全日本高校女子サッカー選手権大会」が開催され、スポーツが盛んなまちであります。

2. 磐田市まち美化パートナー制度

当市は、協働の取り組みを開始し、この4月で3年を経過します。現在の活動団体数は110団体、会員数は17,442人です。（平成21年2月末現在）活動内容は、清掃美化はもとより花苗の植え付けや道路の簡易補修、ガードレール塗装及び橋の清掃など様々な、新たな取り組みを行っています。

3. 道普請アダプト

平成20年度からは、新しい形として市民・企業・行政の3者協働の取り組みを進めています。

代表的取組としては、アスファルト舗装を市民・企業・行政の3者で挑戦と銘打ち、道普請を行った事です。当市も財政的には厳しく、生活道路整備の要望は市民から数多く寄せられていますが、要望に十分応えられていませんでした。一部の地区から「自分達で舗装したい、何とかならないか」との問合せを頂いていました。

まち美化パートナー会員であるアスファルトプラントメーカー「磐田^{れきせい}瀝青舗材共同企業体」（通称：イワレキ 以下イワレキ）が企業として「地域社会への貢献」を理念として掲げて、これまで清掃美化活動を継続的に行っていただいていた。偶然にもこのイワレキから平成20年度に入り、地域に役



立つ舗装作業を行いたいとの申し入れを頂きました。行政が間に入り、市民・企業が連携し3者が役割を分担し、市民と行政が道路の草刈や路盤作りを行い、アスファルト舗装は特殊であり、この作業は企業であるイワレキが受け持ち、市民は現場周辺の交通整理作業を行うというような分担をし、市民・企業・行政一体となり一連の道路舗装作業を行いました。

参加された方々からは、自分達で道路を作り「道路への愛着もひとしお、今後も維持管理に努めたい」「地区住民みんなで活動に参加し、地域の連帯感が一層高まった」などの声が寄せられ市民・企業の貢献が協働を超えた域まで達した感じがしました。

平成20年度中に「協働のまちづくり推進条例」を制定する予定でいます。新たな行政モデルとしての「協働のまちづくり」のパートナー（市民・企業）は本市にとっては、貴重な財産であります。



特集4

他都市のアダプト・プログラム②

神奈川県相模原市の街美化アダプト制度

情報提供 市民局市民活力推進部市民協働推進課 より

1. 相模原市の概要

相模原市は、神奈川県西部に位置し面積約330km²（岐阜市約200km²）、人口は約70万人で、約42万人が暮らす岐阜市と同じ中核市です。

2. クリーンアップさがみはら 街美化アダプト制度

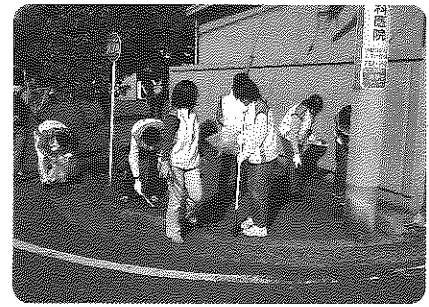
街美化アダプト制度は、公園、緑地、道路、河川敷などの美化活動を市民が自発的に行い、市が活動を支援する、市民と市のパートナーシップによるまちづくりとして進められています。市民と市が役割を分担し、両者の合意に基づき、継続して花植えや清掃などの美化活動を進める制度です。



街美化アダプト制度のチラシ

3. 麻布大学・環境政策学科の学生の皆さんが街美化アダプト活動(通称:アザプト)

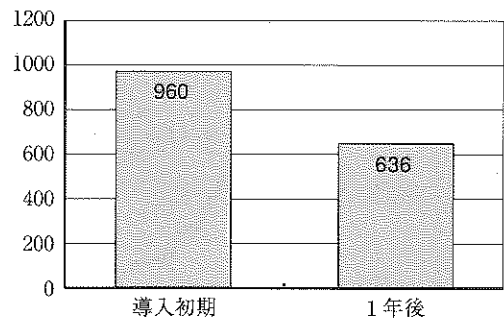
麻布大学の学生の皆さんが、日頃、通学で利用しているJR矢部駅から大学までの歩道(延べ475メートル)を隔週で清掃しています。アダプト活動に加えて、ごみの量や種類など排出状況の調査も実施されており、同大学環境政策学科の研究対象としても位置づけられています。



その成果は以下のとおりです。

○一年間で散乱ゴミが3割以上の減少

- 活動開始初期の3ヶ月の散乱ゴミの平均個数
(H17年11月~H18年1月の6回の平均) = 960個
- 1年後の3ヶ月の散乱ゴミ平均個数
(H18年11月~H19年1月の6回の平均) = 636個
- 減少率 = $1 - (636 / 960) = 34\%$
- 評価: 月2回のアザプト活動の1年間の継続により、散乱ゴミが3割減少。



すなわち散乱ゴミの発生=ポイ捨て行為が3割減少したことを意味します。

○考えられる理由=仮説

- ①: 統一ウェア(ベスト)を着用した学生の清掃活動の視覚的な啓発効果
- ②: 「きれいな所にゴミは捨て難い」効果
- ③: アダプト・プログラム・サインボードの掲出によるポイ捨て抑止効果

○ゴミの種類の考察

導入1年で散乱個数は合計1947個(B欄)減少しました。減少内訳は、「タバコの吸殻」が1492個(全体の76.6%)と最大(D欄)。散乱対策は、まず「タバコの吸殻のポイ捨て防止から」が実証されました。

	A		B	C		D
	導入初期 3ヶ月	1年後の 3ヶ月		減少個数	導入初期 構成比	
飲料容器 合計	73個	61個	12個	1.30%	0.60%	
飲料以外 の容器包 装	1220	925	295	21.20%	15.20%	
紙くず、 その他	1483	1335	148	25.70%	7.60%	
タバコの 吸殻	2986	1494	1492	51.80%	76.60%	

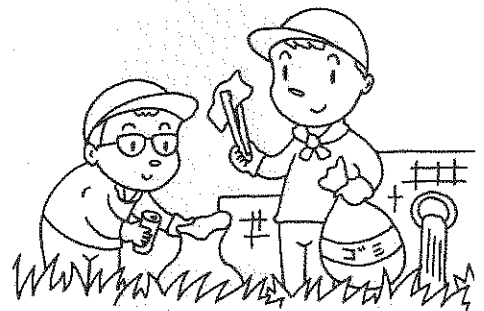
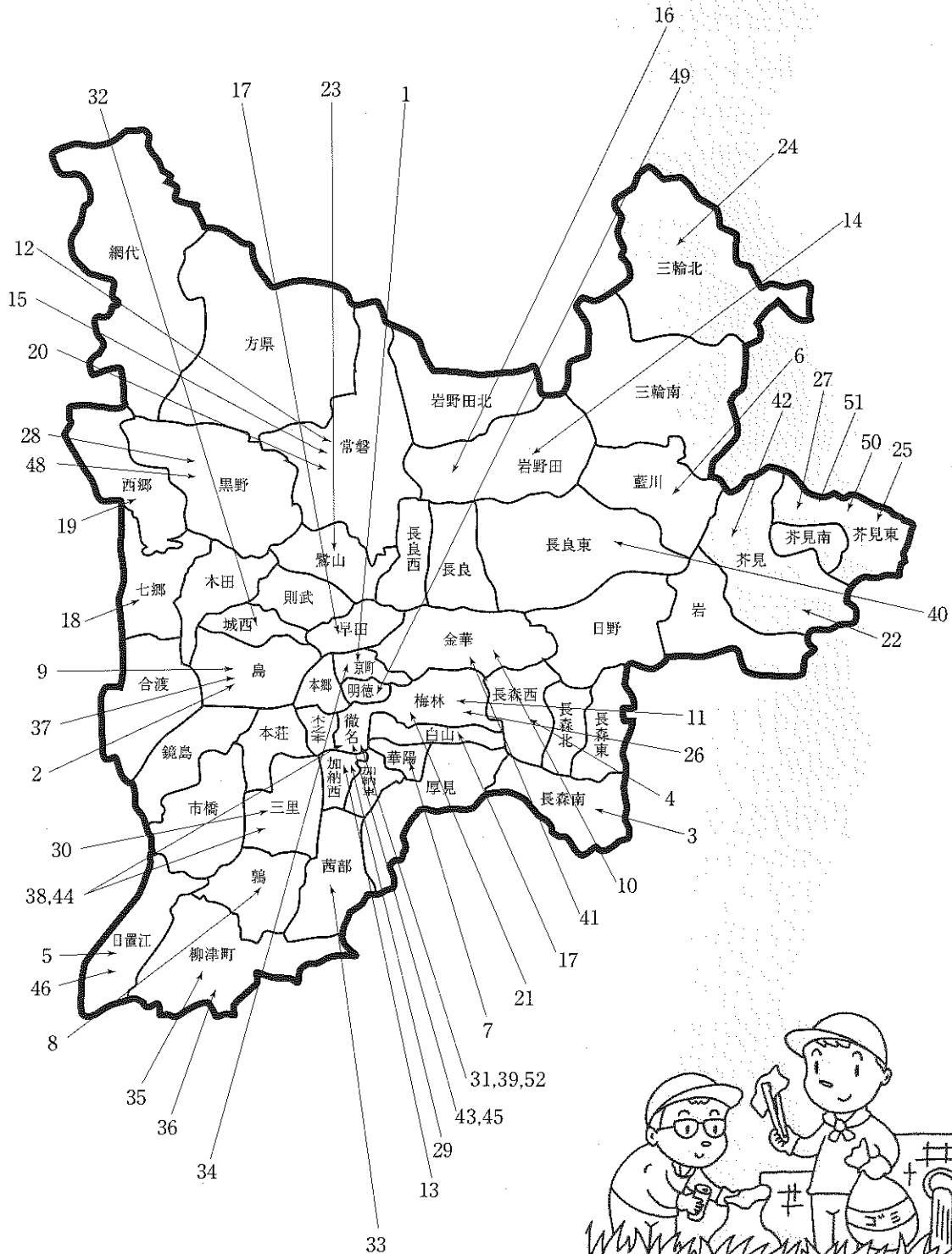
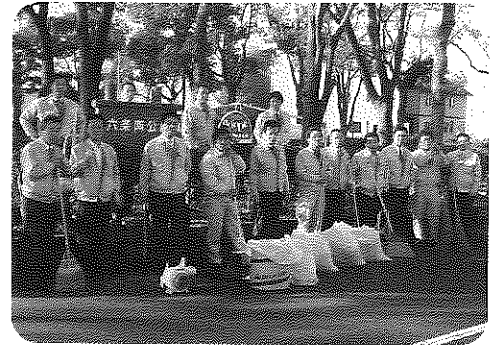
散乱ゴミの種類の構成



ひろがっています アダプトの輪

平成15年度にモデル事業としてスタートした“ぎふまち育て隊”も地域の皆さんとともに成長し、その輪は市内全域に着実に広がっています。

平成21年3月1日現在、のべ52団体が参加しています。



岐阜版 アダプト・プログラム

“ぎふまち育て隊” 事業実施一覧

2009/3/1現在

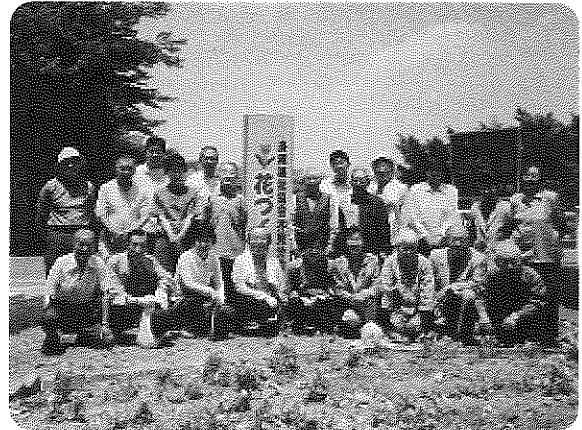
	団体名	活動場所	担当課
1	きょうまちボイステZEROの会	美江寺交差点付近など京町地区5地域の道路等	土木管理課
2	両満川をきれいにする会	両満川	河川課
3	細畑自治会連合会(長森南自治会連合会)	境川(岐南大橋～両天橋間)	河川課
4	新荒田川をきれいにする会	竹橋から新荒田橋まで	河川課
5	日置江自治会連合会	日置江地域(長良川・荒田川・大江川堤防及び県道岐阜・垂井線並びに市道)	循環型社会推進課
6	藍川きれいなまちを守る会	長塚山周遊コース	土木管理課
7	華陽小学校PTA	華陽小学校	教育政策課
8	大同コンサルタンツ(株)	中鶴1、2丁目東鶴1、2丁目の市道	土木管理課
9	両満花と緑の会	島小学校周辺道路、東島北公園など	自然環境課
10	金華山を美しくする会	金華山ドライブウェイ(堀割～プラネタリウム跡駐車場)	土木管理課
11	梅林公園を守る会	梅林公園	公園整備課
12	戸石川 水辺の楽校運営協議会	準用河川戸石川「水辺の楽校ゾーン」	河川課
13	東邦ガス(株)岐阜営業所	東邦ガス(株)岐阜営業所から、JR岐阜駅南口までの岐阜市道の歩道及び岐阜営業所周辺の道路	土木管理課
14	三田洞東自治連合会	末洞川	河川課
15	上城古墳保存会	上城田寺第4古墳群	社会教育課
16	鳥羽川美化クラブ	鳥羽川(岩崎字下岩崎地内～栗野西7丁目地内)	河川課
17	岩戸川美化推進委員会	岩戸川	河川課
18	西改田自治会	西改田地区内 水路	河川課
19	水と親しむ西郷まちづくり推進協議会	中西郷7丁目地内の水路	農地整備課
20	城田寺の環境を守る会	城田寺地区内の鳥羽川・伊自良川・市道	河川課
21	竜田町ロードプレイヤ	竜田町通り	自然環境課
22	芥見菘笠づくり同好会	芥見2-98-1 周辺	自然環境課
23	正木ふれあいクラブ会	正木公園、鷲山本通の正木地区内	自然環境課
24	山県岩シルバー草花愛好会	山県岩西 地内	自然環境課
25	(株)帝国建設コンサルタント	芥見南山1・2丁目の市道	土木管理課
26	梅林の環境を守る会	梅林地区の道路	土木管理課
27	グループSAKURA	大洞桜台周辺	自然環境課
28	黒野二番地昭友会	黒野城南公園・城跡公園一帯	自然環境課
29	ハートフルスクエアG	ハートフルスクエアGの館外周辺	土木管理課
30	中央エンジニアリング(株)	柳森公園周辺	土木管理課
31	丸窓電車を保存する会	金公園の丸窓電車とその周辺	公園整備課
32	(株)帝国建設コンサルタント 技術センター	日光公園周辺の市道	土木管理課
33	茜部菱野3丁目自治会・子ども会	旧茜部公民館跡地とその周辺	土木管理課
34	岐阜南ライオンズクラブ	美江寺公園周辺道路	土木管理課
35	柳津町商工会女性部	岐阜市柳津町北塚5丁目地内	自然環境課
36	(有)廣瀬工務店	柳津駅周辺道路	土木管理課
37	近島自治会連合会	近島公園及び白菊公園の周辺道路	土木管理課
38	内藤建設(株)	六条南公園周辺道路	土木管理課
39	家庭倫理の会 岐阜市の会	岐阜駅北口～岐阜市文化センターまでの道路	土木管理課
40	NPO法人 長良・自然とくらし楽校	長良3丁目 堀田公園予定地	公園整備課
41	伊奈波を美しくする緑の会	伊奈波通りを含む金華校区第12地区内道路、伊奈波広場	土木管理課
42	祇園三丁目身障者花づくり会	祇園三丁目	自然環境課
43	(株)十六銀行 真砂町支店	真砂町10丁目地内	自然環境課
44	内藤建設(株)	JR岐阜駅北口駅前広場	駅前広場整備課
45	美化・12	真砂町12丁目地内	自然環境課
46	華西ふれあい花壇ボランティア会	日置江・華西公園周辺及び大江川堤	自然環境課
47	光公園・美しくする会と近石病院	光公園と周辺道路	公園整備課
48	結(ひともし)クラブ	折立区内三ツ又地区	土木管理課
49	岐阜信用金庫 若宮町支店	神田町2丁目、若宮町4丁目	土木管理課
50	大洞柏台自治会連絡会	大洞柏台団地地内	住宅課
51	桜台自治会	大洞桜台団地地内	住宅課
52	玉宮かいわい町人会	道路の美化、清掃活動、花壇づくり、落書き落とし	自然環境課

ニューエントリー

“ぎふまち育て隊”に新しく加わったうちの6つの団体をご紹介します。

「祇園三丁目身障者花づくり会」

現在花壇としている場所が岐阜東バイパス計画で道路敷きとなるため、隣の道路端に移動して花壇作りを進めています。活動の目的は環境美化奉仕です。土づくりから始め、小石を掘り出しプランターで使用した土を入れ、レンガを並べて花壇らしくすることができました。道を通る人から喜ばれるなど効果が出ています。

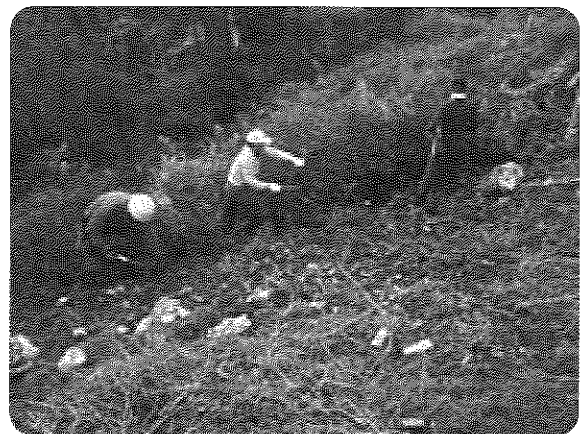


「華西ふれあい花壇ボランティア会」

2001年に自治会80世帯の汚水処理場の解体に伴い、約350坪の内120坪に市の協力を得て芝を植え数年が経過した頃、“ふれあい花壇”制度を知り2005年にボランティア会を発足いたしました。花壇(約15坪)を東西南北に配置し、年2回の花壇作業を行っております。その後2008年アダプト・プログラム制度を知り、ボランティア会全員で加入させていただきました。花壇だけでなく、公園のゴミ拾い、トイレ、近くのバス停はほとんど毎日清掃を行っており、ゴミ一つない状態を保っています。

「柏台自治会連絡会」

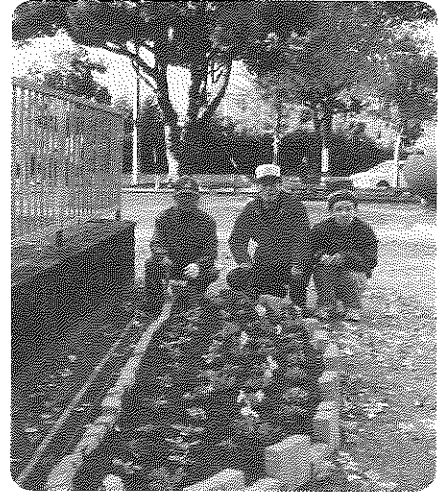
柏台自治会連絡会は、団地住民338戸によって組織されております。住民は各戸の周辺をはじめ、普段は散歩に利用する遊歩道を清掃しておりますが、団地法面は約50mの幅で周囲が囲まれ雑木林になっています。毎年9月にはその法面を全戸が参加して草刈りをやってきましたが、近年は住民の高齢化に伴い全員が参加することが負担になり始めましたので、ボランティアを募り有志で草刈りを昨年5月より活動しています。



現在は、15名で月に1回ペースで行っていますが、法面全体が見違えるほど綺麗になり環境美化につながっています。参加者の最高齢者は78歳ですが、和気藹々と楽しくやっています。

「光公園・美しくする会と近石病院」

春はもとより、秋にかけて落葉で公園や道路の清掃が大変です。通勤の時から常に気になり、定年後に地域を美しくしようと思い自治会に声をかけ、また関係者の理解を得て、アダプト・プログラムに参加しました。平成20年は花壇を新設し公園を一段と輝かせて、憩いの場をつくり、人のため、地域のために美化・清掃活動を続けてまいりたいと考えています。



「結(ひともじ)クラブ」



岐阜大学の南に位置する三ツ又自治会の会員を中心としたクラブです。発足してまだ1年を経過したばかりで、クラブ員は10名ですが参加者はその都度多くなって、クラブ中心に行事を行っています。

3月から11月を通し「ふれあい花壇」を手入れし、子ども会を招いて1月は「もちつき大会」、5月には「菜の花摘み・イチゴ狩り・さつまいもの植え付け・玉ねぎの収穫」、10月には「さつまいもの焼き芋会」、12月は「イルミネーションの設置」など地域の交流を大切にしたいとの志で活動しています。

「桜台自治会」

桜台自治会は、法面のある高台に位置する団地です。法面には桜の木が多く植えられ、春爛漫の時期は、他の有名な桜の名所に匹敵するような美しい花が咲きます。しかし、法面一帯は灌木や草でおおわれ、一部のボランティアグループや個人の方々が手入れをしていただいているのですが、なかなか追いつけない状態でした。

桜台の支部長になり、法面の荒廃を再認識し町内の有志の方々に声をかけ、5月・7月の2回にわたり町内法面の下草刈りや灌木の伐採を行いました。あいにくの小雨にもかかわらず、また蒸し暑い最中、多数の参加していただいたお陰ですっきりと綺麗になりました。この活動が他の町内にも波及し各自治会長が先頭になって奉仕活動をしていただきました。その結果11月30日の「クリーンシティぎふ」に併せ、約170名の大勢の皆さまに参加していただき、桜台全体の奉仕活動につながりました。9年ぶりに桜台の遊歩道から上段が全面的に綺麗になり、外周道路からの見通しがよくなり防犯上からもよくなったと思っています。今後は、まだ作業が行われていない遊歩道より下段の部分を綺麗にしていきたいと考えています。

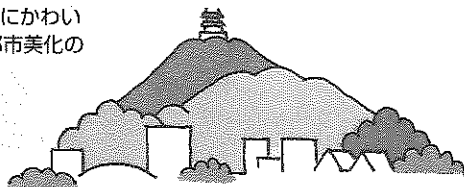


岐阜版 アダプト・プログラム

“ぎふまち育て隊” やっています。

あなたも
参加してみませんか

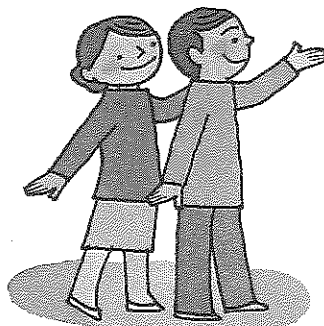
●アダプト・プログラムとは、市民が道路・河川などの公共の場所を、わが子のようにかわいがり面倒をみる(清掃活動など)、都市美化のしくみです。



都市美化の対象

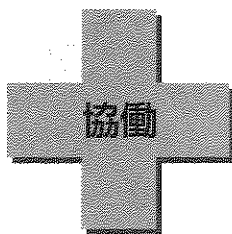
公共の場所(駅前、繁華街、道路、公園、河川など)

アダプト(=adopt)には、英語で「養子縁組みをする」などの意味があります。

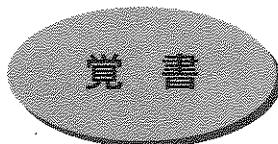


市民・地域企業など

市民の役割
・清掃・美化活動



合意



岐阜市と活動団体が締結



岐阜市

岐阜市の役割
・傷害保険への加入
・アダプト・サインボードの設置
活動団体の名前などを明記したアダプト・サインボードを設置することで、活動団体には自覚とやりがいを、市民には都市美化の啓発となります。



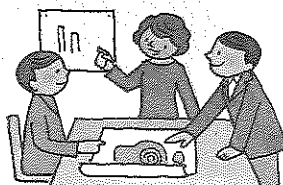
アダプト・プログラムの4パターン

一般型アダプト・プログラム



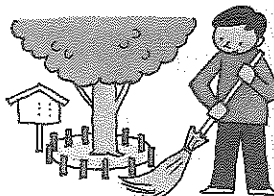
〔例〕定期的に道路や河川などの清掃活動をしている場合。
・毎日、街路樹と花壇に水やりし、周辺の道路を清掃している場合。

創造型アダプト・プログラム



〔例〕市と協働で、公園などを企画し、完成後、美化や管理などの活動を行う場合。

文化財型アダプト・プログラム



〔例〕民間敷地内の町のシンボルを、地域住民で清掃している場合。所有者等と活動団体の間で、まず覚書を結びます。

環境保全型アダプト・プログラム



〔例〕環境保全を念頭に置いた、美化・整備活動を行う場合